

2004年度世界法学会研究大会

記

日時 二〇〇四年五月八日(土) 午前一〇時～午後六時
場所 広島大学東広島キャンパス(サタケ・メモリアルホール)
〒七三九・〇〇四六 広島県東広島市鏡山一丁目二番二号
電話 〇八二 - 四二四 - 七二四二 法学部西谷研究室(前日まで)
受付 午前九時三〇分から

大会プログラム

統一テーマ 「グローバル化と世界秩序」

午前の部(一〇時 - 一二時一五分)

第一部	座長	上智大学教授	廣瀬和子
「グローバル化と国際関係論 - 何が問題か - 」			
		東京大学教授	古城佳子
第二部	座長	名古屋大学教授	佐分晴夫
「グローバル化と国際社会の組織化 - グローバリゼーションと国際化(インターナショナル化)の相克 - 」			
		九州大学教授	吾郷真一

昼食(一二時一五分 - 午後二時)

役員会(一二時一五 - 午後二時) 学生会館二階レセプションホール

午後の部(二時 - 五時一五分)

第三部	座長	東京大学教授	岩沢雄司
「グローバル化と国際経済秩序 - ダumping防止税制度から見たWTO体制の意義と限界 - 」			
		学習院大学助教授	阿部克則
「グローバル化と環境保護 - 米国における国家環境政策法(NEPA)に基づく差止訴訟の検討 - 」			
		津田塾大学助教授	南 諭子
「グローバル化と刑事司法」			
		三重大学助教授	洪 恵子
第四部	座長	法政大学教授	古川照美
「グローバル化が国際法秩序の形成に及ぼす影響」			
		愛知学院大学教授	芹田健太郎

会員総会(五時一五分 - 五時四五分)
